

令和8年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

羽生市

課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために 令和8年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和7年度に おける取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値
③学校と家庭 の課題	放課後等に おける多様な 体験活動	地域住民をはじめとした幅広い人 との交流が薄い状態である。ま た、継続して参加している児童もい る中で体験活動がマンネリ化しつ つある。	地域住民や関係団体等に市からも広く声 掛けをし、活動内容がマンネリ化しないよ う多様なプログラム(特別活動)の実施回 数を増やす。	体験活動がマンネリ化しつつあるため、参 加児童に行っているアンケートの結果をも とにコーディネーター等と相談・連携し、企 画していく。	学校生活では味わえない体験が でき、活動を通して地域の方々との 交流機会も増えることで、参加 児童の興味関心が広がる。	地元での講師・ボラ ンティアの参加人数	41	人	45